第2回 日野町議会定例会会議録（第5日）

令和7年3月21日（金曜日）

議事日程

令和7年3月21日 午前10時開議

- 日程第1 諸般の報告
- (1) 議会関係の報告（議長）
 - (2) 一般行政報告（町長）
- 日程第2 議案第7号 日野町職員の給与に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第3 議案第8号 日野町職員等の旅費に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第4 議案第9号 日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第5 議案第10号 日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第6 議案第11号 日野町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第7 議案第12号 日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第8 議案第13号 日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第9 議案第14号 日野町議会の個人情報保護に関する条例等の一部改正について（町長）
- 日程第10 議案第15号 日野町国民健康保険税条例の一部改正について（町長）
- 日程第11 議案第16号 日野町鵜の池公園キャンプ場の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第12 議案第17号 日野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について（町長）
- 日程第13 議案第18号 日野町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の廃止について（町長）
- 日程第14 議案第19号 令和7年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法について（町長）
- 日程第15 議案第20号 日野町菅福食文化伝承館の指定管理者の指定について（町長）

- 日程第16 議案第21号 令和7年度日野町一般会計予算（町長）
日程第17 議案第22号 令和7年度日野町国民健康保険特別会計予算（町長）
日程第18 議案第23号 令和7年度日野町介護保険特別会計予算（町長）
日程第19 議案第24号 令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算（町長）
日程第20 議案第25号 令和7年度日野町簡易水道事業会計予算（町長）
日程第21 議案第26号 令和7年度日野町下水道事業会計予算（町長）
日程第22 議案第29号 議会地方創生戦略特別委員会の設置について（議員）
日程第23 閉会中の継続調査の申し出
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 諸般の報告
（1）議会関係の報告（議長）
（2）一般行政報告（町長）
- 日程第2 議案第7号 日野町職員の給与に関する条例の一部改正について（町長）
日程第3 議案第8号 日野町職員等の旅費に関する条例の一部改正について（町長）
日程第4 議案第9号 日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について（町長）
日程第5 議案第10号 日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について（町長）
日程第6 議案第11号 日野町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について（町長）
日程第7 議案第12号 日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について（町長）
日程第8 議案第13号 日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について（町長）
日程第9 議案第14号 日野町議会の個人情報の保護に関する条例等の一部改正について（町長）
日程第10 議案第15号 日野町国民健康保険税条例の一部改正について（町長）
日程第11 議案第16号 日野町鶴の池公園キャンプ場の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について（町長）
日程第12 議案第17号 日野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について（町長）
日程第13 議案第18号 日野町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する

る条例の廃止について（町長）

- 日程第14 議案第19号 令和7年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法について（町長）
- 日程第15 議案第20号 日野町菅福食文化伝承館の指定管理者の指定について（町長）
- 日程第16 議案第21号 令和7年度日野町一般会計予算（町長）
- 日程第17 議案第22号 令和7年度日野町国民健康保険特別会計予算（町長）
- 日程第18 議案第23号 令和7年度日野町介護保険特別会計予算（町長）
- 日程第19 議案第24号 令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算（町長）
- 日程第20 議案第25号 令和7年度日野町簡易水道事業会計予算（町長）
- 日程第21 議案第26号 令和7年度日野町下水道事業会計予算（町長）
- 日程第22 議案第29号 議会地方創生戦略特別委員会の設置について（議員）
- 日程第23 閉会中の継続調査の申し出

出席議員（10名）

1番	小林良泰	2番	小河久人
3番	坪倉敏	4番	中山法貴
5番	梅林智子	6番	金川守仁
7番	松本利秋	8番	安達幸博
9番	竹永明文	10番	中原信男

欠席議員（なし）

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	中田早文	書記	吉川理恵
		書記	浦部俊一

説明のため出席した者の職氏名

町長	埴田淳一	副町長	音田守
----	------	-----	-----

教育長 ————— 安 達 才 智 総務課長 ————— 景 山 政 之
住民課長兼会計管理者 ——— 荒 木 憲 男 企画政策課長 ————— 神 崎 猛
健康福祉課長 ————— 住 田 秀 樹 産業振興課長 ————— 杉 原 昭 二
建設水道課長 ————— 音 田 雄 一 郎 教育課長 ————— 遠 藤 律 子

午前10時00分開議

○議長（中原 信男君） おはようございます。

ただいまの出席議員数は10人であり、定足数に達していますので、これより令和7年第2回日野町議会定例会5日目を開会をいたします。

出席議員には、タブレット端末機の使用を、例規等確認のため許可をしております。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしました日程のとおりであります。

日程第1 諸般の報告

○議長（中原 信男君） 日程第1、諸般の報告を行います。

本町の監査委員より、地方自治法第235条の2の規定による例月出納検査の結果について報告がありました。別紙写しを配付し、報告といたします。

次に、本定例会初日以降の議会関係について報告をいたします。

3月11日、日野学園の卒業式が行われ、議長ほか議員が出席をいたしました。

次に、一般行政報告を埴田町長が行います。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 令和7年第2回議会定例会3月4日以降の一般行政報告をいたします。

まず初めに、3月10日、日本海新聞ふるさと大賞2024の授賞式が日野町役場で行われ、地域貢献賞として、障害福祉サービス事業所「セルプひの」さんが、また、スポーツ文化功労賞として、日野学園9年の岡本匠生さんが受賞されました。

「セルプひの」さんは、長年にわたり障害者の生活支援、就労支援に尽力するほか、事業所の販売活動等し、町をPRし、地域の行事にも積極参加して、障害者への理解促進を深められたことが評価されました。

岡本さんにありましては、日野学園の陸上競技部に所属され、全日本中学校通信陸上競技鳥取県大会男子走り高跳びで優勝。また、県中学校総合体育大会陸上競技の部で入賞するなどの活躍

が評価され、受賞となりました。改めてお祝い申し上げます。

3月11日には、日野学園の卒業証書授与式が行われましたので御報告いたします。

日野学園が開校して2回目の卒業生となる14名が、義務教育学校の全課程を終え、それぞれの思いを胸に、多くの保護者や来賓の皆様に見送られて、日野学園を卒業されました。義務教育学校として新たな環境の中で、様々な経験により、たくましく成長された14名の卒業生が、ここ日野学園で得られた経験を糧にして、将来に向かって大きく羽ばたいていかれることを祈っております。

以上が一般行政報告でございます。

○議長（中原 信男君） 以上で諸般の報告を終わります。

日程第2 議案第7号

○議長（中原 信男君） 日程第2、議案第7号、日野町職員の給与に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

5番、梅林智子議員。

○議員（5番 梅林 智子君） 日野町職員の給与に関する条例の改正が必要だということですが、この中身は、配偶者手当をやめるってことのように思いますが、この理由を教えてください。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 質問にお答えいたします。

このたび、令和6年の人事院勧告で、扶養手当のほうで、配偶者の扶養手当を廃止するということの勧告がなされました。これに至った経過といたしましては、民間企業におきまして、配偶者の働き方に中立的な制度に向かう社会状況の変化に対応するため、配偶者手当の見直しが進められております。また、近年、官民ともに配偶者に係る手当が減少傾向にあること等を踏まえまして、今回、配偶者に係る手当を廃止するとともに、逆に、ここに係る手当については、増額をするというものでございます。

繰り返しになりますが、配偶者の働き方の社会情勢の変化、そういったものを人事院勧告が勘案して、このたびの勧告を出しとると。それに準じまして、本町のほうも同様の対応をさせていただくということでございます。以上です。

○議長（中原 信男君） 5番、梅林智子議員。

○議員（5番 梅林 智子君） 1か月6,500円の手当を受けていた方がゼロになるということは、7万8,000円の給与の減少になるというふうに考えるわけですがけれども、この手当といますかね、減った分をどうにか補填するという考え方はされていないということでしょうか。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） お答えします。

配偶者の手当がなくなることにより、代替りの措置をするかということですが、国に準じておりますので、そういった手当等を救済する措置というのは考えておりません。

○議長（中原 信男君） そのほか質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第2、議案第7号、日野町職員の給与に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第7号は、原案のとおり可決されました。

日程第3 議案第8号

○議長（中原 信男君） 日程第3、議案第8号、日野町職員等の旅費に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第3、議案第8号、日野町職員等の旅費に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第8号は、原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第9号

○議長（中原 信男君） 日程第4、議案第9号、日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第4、議案第9号、日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第9号は、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第10号

○議長（中原 信男君） 日程第5、議案第10号、日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第5、議案第10号、日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第10号は、原案のとおり可決されました。

日程第6 議案第11号

○議長（中原 信男君） 日程第6、議案第11号、日野町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

[質疑なし]

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第6、議案第11号、日野町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第11号は、原案のとおり可決されました。

日程第7 議案第12号

○議長（中原 信男君） 日程第7、議案第12号、日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

[質疑なし]

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第7、議案第12号、日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第12号は、原案のとおり可決されました。

日程第8 議案第13号

○議長（中原 信男君） 日程第8、議案第13号、日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第8、議案第13号、日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第13号は、原案のとおり可決されました。

日程第9 議案第14号

○議長（中原 信男君） 日程第9、議案第14号、日野町議会の個人情報の保護に関する条例等の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第9、議案第14号、日野町議会の個人情報の保護に関する条例等の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第14号は、原案のとおり可決されました。

日程第10 議案第15号

○議長（中原 信男君） 日程第10、議案第15号、日野町国民健康保険税条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第10、議案第15号、日野町国民健康保険税条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第15号は、原案のとおり可決されました。

日程第11 議案第16号

○議長（中原 信男君） 日程第11、議案第16号、日野町鶴の池公園キャンプ場の設置及び管理運営に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

1番、小林良泰議員。

○議員（1番 小林 良泰君） 有料化当初、フリーサイト2、500円、車寄せサイトに3、500円だった使用料を、今年度は1、000円の値下げをされました。さらに、新年度4月1日から今回無料にするということですが、検討を進められる段階で、今回無料にすると決断に至った経緯について再度説明をお願いします。

○議長（中原 信男君） 無料になった経緯。

杉原産業振興課長。

○産業振興課長（杉原 昭二君） お答えします。

鶴の池キャンプ場の使用料につきましては、令和3年度に鶴の池キャンプ場の運営を業務委託し、有料のキャンプ場として事業開始いたしております。その後、利用者が減少し、その都度見直しを検討いたしまして、今年度につきましては、フリーサイトを1、500円、車寄せサイトについては2、500円ということで、前年度より1、000円ずつ使用料について減額をさしていただき、見直しをしているところでしたが、そういった状況によりまして、利用者の増加が図られず、今後も利用者の増加が困難な状況と判断をいたしました。

そのため、今後につきましては、一旦使用料を無料にして、利用申請は引き続き受付を行いますが、利用状況を今後確認しながらまた検討を進めたいということで、このたびの条例改正を出させていただいたところです。以上でございます。

○議長（中原 信男君） 1番、小林良泰議員。

○議員（1番 小林 良泰君） では最後の質問になりますが、今回使用料が無料になれば、利用者も増えるというか、回復するという考えなのかという点と、また、その後の敷地内の維持管理やシーズン利用客数のカウントなどはどこが行うものと想定されていますか。

○議長（中原 信男君） 杉原産業振興課長。

○産業振興課長（杉原 昭二君） 利用者の増加につきましては、無料といたしまして、今後それを周知を図ってまいりますけれども、増加するのかどうかというあたりは今後見極めていきたいと考えております。

それと、管理につきましては、役場、産業振興課のほうで利用申請の受付等は行ってまいります。維持管理につきましては、町の社会福祉協議会ですとか、町内の建設業者のほうにトイレ清

掃、キャンプサイトの草刈り等を依頼することとする予定でございます。以上でございます。

○議長（中原 信男君） ほかに。

4番、中山法貴議員。

○議員（4番 中山 法貴君） この条例改正は、鶉の池キャンプ場の使用料を無料にするというのですが、そこで質問です。鶉の池キャンプ場の運営のそもそもの目的は何か。費用対効果も考慮するということですが、どういう効果を期待して運営されているのか。

そしてもう一つ、無料にすることによって、その目的、効果は達成できるのかということ伺います。

○議長（中原 信男君） 杉原産業振興課長。

○産業振興課長（杉原 昭二君） 目的につきましてですが、日野町の鶉の池、町内の自然豊かな環境ということで、そういった環境を町内外の方にも広く周知させていただきまして、皆さんに活用いただきたいというところからキャンプ場始まったところですが、有料とすることで、当初は事業者、委託業者に依頼し、PR等も行って増やしていくという形で始めたものでございますけれども、なかなか事業委託料に沿ったPR等はしておりますけれども、委託料に沿った収入が結果として出なかったというところで、今回の無料に判断をさせていただいたところでございます。今後無料にしますけれども、PR等は引き続き町のほうで行っていきたいと思っております。

増加に関してはまだちょっと未知数なところはありますけれども、対応をしていきたいと考えております。以上でございます。

○議長（中原 信男君） 4番、中山法貴議員。

○議員（4番 中山 法貴君） 鶉の池公園キャンプ場の運営目的は、今の答弁ですと、日野町の自然をPRする、そして、利用者、来てくれる人を増やすということでした。それだけが目的でしょうか。例えば、利用してもらった後に、また町内に出てもらい、買物などをしてもらうですか、町外の方であれば、町内のイベントなどに参加し、町民と交流してもらうとか、そういった目的はないのでしょうか。そういう目的があるとするれば、それは無料にすることで効果があるという考えでしょうか。

○議長（中原 信男君） 杉原産業振興課長。

○産業振興課長（杉原 昭二君） 私のほうの目的をお伝えした中で、確かに議員さんがおっしゃられたとおり、買物、交流、そういった目的も当初あったというのが、私の先ほどの発言の中から抜けていたのは抜けておりました。そういった面も目的としてはございます。

あと、無料にして増えるかということにつきましては、まず現時点での委託料に対する収入がかなり差が激しいですので、その部分を考慮してまず一旦無料にするという考えでおりますので、増加に関しては、今後いろんな対応を取ることで考えていきたいと思っております。以上でございます。

○議長（中原 信男君） ほかに質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第11、議案第16号、日野町鶉の池公園キャンプ場の設置及び管理運営に関する条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第16号は、原案のとおり可決されました。

日程第12 議案第17号

○議長（中原 信男君） 日程第12、議案第17号、日野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第12、議案第17号、日野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第17号は、原案のとおり可決されました。

日程第13 議案第18号

○議長（中原 信男君） 日程第13、議案第18号、日野町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の廃止についてを議題といたします。

この説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

[質疑なし]

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第13、議案第18号、日野町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の廃止についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第18号は、原案のとおり可決されました。

日程第14 議案第19号

○議長（中原 信男君） 日程第14、議案第19号、令和7年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

[質疑なし]

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第14、議案第19号、令和7年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第19号は、原案のとおり可決されました。

日程第15 議案第20号

○議長（中原 信男君） 日程第15、議案第20号、日野町菅福食文化伝承館の指定管理者の指定についてを議題といたします。

説明は初日に終わっていますので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

[質疑なし]

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第15、議案第20号、日野町菅福食文化伝承館の指定管理者の指定についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第20号は、原案のとおり可決されました。

日程第16 議案第21号 から 日程第21 議案第26号

○議長（中原 信男君） 日程第16、議案第21号、令和7年度日野町一般会計予算、日程第17、議案第22号、令和7年度日野町国民健康保険特別会計予算、日程第18、議案第23号、令和7年度日野町介護保険特別会計予算、日程第19、議案第24号、令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算、日程第20、議案第25号、令和7年度日野町簡易水道事業会計予算、日程第21、議案第26号、令和7年度日野町下水道事業会計予算、以上、令和7年度予算関係6議案を一括議題といたします。

各議案につきましては、予算審査特別委員会に審査を付託していますので、委員長から審査の経過及び結果について報告を求めます。

7番、松本利秋委員長。

○予算審査特別委員会委員長（松本 利秋君） 予算審査特別委員会審査報告書。本委員会に付託となった事件について、審査の結果、下記のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告いたします。

令和7年3月21日。日野町議会予算審査特別委員会委員長、松本利秋。日野町議会議長、中原信男様。

記。付託事件。議案第21号、令和7年度日野町一般会計予算。議案第22号、令和7年度日野町国民健康保険特別会計予算。議案第23号、令和7年度日野町介護保険特別会計予算。議案第24号、令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算。議案第25号、令和7年度日野町簡易水道事業会計予算。議案第26号、令和7年度日野町下水道事業会計予算。

審査の経過及び結果。本委員会は、令和7年3月4日、6日、14日、17日、18日、19日に委員会を開催し、付託された事件について、関係職員から詳細な説明を受けるなど、慎重に審査を行った。その結果、議案第21号については、次に述べる意見を付した上、賛成多数で原案を可決すべきであると決定した。また、議案第22号、第23号、第24号、第25号、第26号については、全員一致で原案を可決すべきであると決定した。

審査意見。1、買物安心確保事業について、企画政策課。この事業は、令和6年度当初予算に計上されたものであり、町民の買物環境確保のための重要な事業であるにもかかわらず、職務怠慢により着手できなかったもので、令和7年度予算に改めて計上されているものである。事業実施内容、日程等が確定次第、議会に報告の上、執行すること。

2、役場業務アウトソーシング事業、企画政策課。役場業務の一部を外部委託する事業であるが、予算は全て町の一般財源とされている。また、具体的な事業内容が不明瞭のため、再度検討の上、計上されたい。

なお、制度を精査の上、国、県、その他の有利な補助金等の利用についても模索されたい。

3、交流促進施設管理、産業振興課。議会が再三提言してきたが、改善が見られていないことから、令和7年度の年度協定締結に当たっては、改善に関すること及び事業目的が達成されない場合は、指定管理料の減額もあり得る内容を明文化し、実行すること。また、改善が見られないのは町長の指導力、実行力が欠けていたのも原因である。施設の設置目的に沿った運営になるよう改善を求める。

4、林業再生事業、産業振興課。林業事業者の機械導入費補助金が計上されているが、この事業は、県の間接事業として町を経由して補助金が支出される。町の支援がないため、かさ上げ支

援を検討されたい。加えて、林業振興は町の重要な施策であり、他の林業施策へも積極的に支援されたい。

5、ふるさと教育推進事業について、教育課。継続事業であるが、目的、目標が不明確で、費用対効果も見えてこない。そのような中で、日野高校魅力向上推進協議会と事務局を一体化するに当たっては……。

○議長（中原 信男君） 一本化だよ、一本化。

○予算審査特別委員会委員長（松本 利秋君） 失礼しました。もう一遍やります。事務局を一本化するに当たっては、時期尚早であると思われる。

また、まなびや縁側は、実情に即した開塾時間になっていない。運営形態も構成する町ごとに違っており、日野郡で同一事業とする必要性に疑問を感じる。事業の在り方、方向性について再度検討されたい。

6、再任用職員と会計年度任用職員の待遇格差について、総務課。職員の待遇については、人員確保の観点からも重要である。再任用職員と会計年度任用職員の期末勤勉手当の格差是正について早急に検討をされたい。

7、議会への説明。上記項目以外の指摘事項についても重く受け止め、予算執行前に議会に十分な説明をされたい。

以上で予算審査特別委員会の審査報告とします。

○議長（中原 信男君） ここで町長より申出がありましたので、発言を許します。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 令和7年度買物安心確保事業、そして令和6年度買物安心確保事業について申し述べたいと思います。

令和6年度買物安心確保事業につきましては、令和6年度当初予算に900万円計上し、年度内事業完了を執行部としては当然目指して、進行を管理すべき事業でございました。しかしながら、補助事業対象者への説明が大幅に遅れたため、一部事業においては、年度内完成が見込めない事態が発生し、事業者、関係者の皆様に御迷惑をおかけすることとなり、心からおわび申し上げます。

令和7年度で予算計上しておりますものにつきましては、予算承認後、4月の早い時期に着手できるように、補助事業者の方と調整してまいります。

このような事案が再発しないように、私も含め、職員一同、事務事業の執行管理にいま一度襟を正してまいりたいと思います。

事務事業執行管理につきましては、さらに適切な管理をしていくよう、管理職会議等で適切に指示してまいりたいと考えております。以上です。

○議長（中原 信男君） これより委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論、採決に入りますが、討論、採決は、1議案ごとに行います。

それでは、日程第16、議案第21号、令和7年度日野町一般会計予算について、討論を行います。

最初に申し上げます。討論は、委員長報告に反対の討論を最初行います。続いて、委員長報告に賛成の討論を行い、順次繰り返して進めてまいります。

最初に、委員長報告に反対の討論ありますか。

2番、小河久人議員。

○議員（2番 小河 久人君） 議案第21号、令和7年度一般会計当初予算の委員長報告に反対の討論をさせていただきます。

少子化対策の支援策として、新規事業である妊婦のための支援給付事業や、念願であった給食費無償化などは、これらは経済的負担軽減を図るものであり、私は評価したいと思います。しかしながら、3点について反対であります。

1点目は、交流施設促進管理事業についてです。再三要望書で指摘しているにもかかわらず、改善している様子が見られず、町民の苦情にも対応できていません。その苦情内容は、料理と接客態度が主です。町民の税金である1,200万円が有効活用できているとは到底言えません。また、正社員を1人しか採用できていないのなら、それに見合った予算を出してくるべきです。

2点目は、同和関連予算についてです。少しずつの前進はありますが、やはり同和対策事業が行われている限り、断じて容認できるものではありません。解決を望み、公正で民主的な行政を望む立場から、同和問題を解決できるという根拠が見いだせない同和対策はやめるべきという点から、同和対策の事業を有する予算には反対せざるを得ません。

3点目は、ふるさと教育推進事業についてです。まなびや縁側の勤務時間は、活動概要には12時15分から9時までと記載されていますが、今は10時15分から7時に変更されております。勤務時間が変更される前の開塾時間は、平日の放課後から8時半まででしたが、勤務時間変更後は7時までの閉塾になっていることから、本来の日野郡在住の高校生のためになっておりません。また、出勤時間が10時15分からだと、通常登校の日は生徒の来塾までに約5時間もあ

ります。3月14日の同僚議員がその5時間でどんなことを教えるのかを質問したときに、教育課長は、開塾の準備や企画立案をしていると回答されていましたが、そのために5時間も必要ないのではないかという疑問点が残ります。それならば、生徒が来ることが予想される7時以降の時間を長めに取り、出勤時間も活動概要にある12時15分に戻すべきだと考えます。

また、教育長は9月の議会で公設塾の一般質問に対し、日野高校だけでなく、日野郡在住の高校生を対象とした塾だと答弁していたにもかかわらず、日野高校の休校に合わせて休塾の判断をしていたことがあり、その他にも臨時休塾をしていたことが度々ありました。そして、立ち上げ当初から何年もたっているのに、いまだ勤続1年以上の講師がいないことから、運営体制が取れているとは考えられません。まなびや縁側がただのたまり場になっている問題について、講師の入れ替わりが原因であると考えられます。日野郡各町で採用されていた講師が、日野町で集まり、運営していたときは、学習指導が行われていて、充実していた様子が見られましたが、公設塾が3町それぞれに分かれて運営するようになってから、日野拠点は人手不足が生じたり、講師不在の時期があったりしたことで、貸出しの端末で映画を見たり、ボール遊びをするような場所になってしまいました。講師が新たに着任するたびに、学びの場になるよう精いっぱい工夫をしていますが、その講師も途中で退職してしまい、また一からやり直しになっている状況が見られます。たまり場になっているという現実にも目を向けることも大切ですが、その根本的な原因を解決していかないことには同じことの繰り返しが起こると考えられます。このような中で、日野高校魅力向上推進協議会と事務局を一本化するには時期尚早である。

以上、反対討論とします。

○議長（中原 信男君） 続いて、委員長報告に賛成の討論ありますか。

3番、坪倉敏議員。

○議員（3番 坪倉 敏君） 3番、坪倉です。私は、令和7年度の新年度予算について、予算審査特別委員長より報告がありましたが、私はこの予算認定に賛成の立場で討論をさせていただきます。

先ほどの予算審査6項目は、特に重要項目として、町長以下執行部に再三疑問点の詳細説明を求め、議論を尽くしてまいりました。また、重要項目の予算執行に当たっては、議会報告等を厳しく求めました。7年度予算は、審査報告書以外にも重要な案件が多く含まれております。大きな項目として、日野学園義務教育学校の給食完全無償化であります。また、世帯向け住宅の建設、社会福祉法人日翔会職員住宅建築への融資、防災・減災への対応として、消防車両の買換えなど、重要な案件が多く含まれ、町政の停滞は許されません。

よって、私は委員長報告の予算審査に賛成といたします。以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、委員長報告に反対の討論ありますか。

5番、梅林智子議員。

○議員（5番 梅林 智子君） 私は、予算案に反対の立場で討論いたします。

委員長が示された審査意見だけでなく、まだほかにも必ず必要かどうか疑われるような事業があります。

まず、総務課の地域情報化事業368万4,000円上げられていますけれども、これはスマホでゴミ情報を受け取ることができるアプリの導入に48万4,000円を計上しておられます。長年、私たち日野町民は、ゴミ情報は従来のごみカレンダーで得ておりました。この経費は調べたところ11万6,600円でございます。スマホを使って一体何人の町民が利用できるのでしょうか。これだけの費用をかけることが、私は無駄ではないかと思えます。

そしてさらに、マイナンバーカードを窓口で使うことで、様々な申請書作成を支援するシステムに176万円が上げられています。マイナンバーカードを持って窓口に来られる方の何人が申請書を自分で書くことが不自由なのでしょうか。私は日本人に文盲はいないというふうに思っております。

次に、企画課の脱炭素推進事業です。950万円をかけて地球温暖化対策事業実行計画の策定書、約100ページにも及ぶものを外部委託するというものでございます。森林は二酸化炭素を吸着し、酸素を供給する効果のある、そのようなものがたくさんある我が町でございます。自然豊かな我が町ですから、これに私はおかしいと思うわけです。最新の研究では、日本の二酸化炭素排出量は全世界の2%にすぎず、問題ではないという指摘があります。いま一度の見直しを求めるものです。

次に、産業振興課の畜産振興費は100万円の予算ですが、現在町内の畜産農家は減少を続け、酪農家1軒、和牛農家が9軒となっています。牛を増やす制度の支援はありますが、これまでつけられていた餌代の支援がありません。県議会での採決が3月24日と月末で、いまだ決まっていないからという説明を受けましたけれども、本気で農家の支援を考えるなら、当初からつけておくべきではないかと考えます。

今、町民の生活はとても苦しいものになっています。給料生活者で手取りの45%は税金で持っていかれるという重税感。その上に米をはじめ、食料品の高騰です。エネルギー価格も本当に高くなっています。年金生活者に至っては、一人暮らしの維持ができないという悲鳴が上がっています。今年度予算に上がっています町民の貯金、38億7,884万2,000円、基金です

ね。これは町民の多大なる貢献によって、健全な財政があるというあかしだと思いますが、このたびの予算には、町民の生活を助ける気持ちが感じられません。

さらにでございます。令和7年9月に予定している、これは総務課のほうですが、税や住民記録などの基幹系システム、標準システム、いわゆるガバメントクラウドへの接続について、私は大きな不安があります。国が進めるシステムは、なぜか日本企業ではなくアマゾンなど外国企業が選ばれている点です。町民の情報を外国企業に管理してくださいと差し出して、その管理料は一体これから先、幾らになるのか。説明では安くなるからということが書いてございましたけれども、私はこれには疑問を感じております。日米デジタル協定について、私は理解し難く考える次第でございます。

以上、反対討論でした。

○議長（中原 信男君） 次に、委員長報告に賛成の討論ありますか。

8番、安達幸博議員。

○議員（8番 安達 幸博君） 令和7年度日野町一般会計予算に賛成の討論を行います。

予算委員会は6日間にわたり集中した審議を行い、特に14日には、50項目に及ぶ質問が議員から提出されました。この審議の様子は、町民にも議会中継を通じて公開され、午後8時まで議論が続くなど、慎重かつ徹底的な審査が行われました。また、17日から19日にかけて、議員間討議や執行部からの再度の説明を求めるなど、意見交換を重ね、予算案の妥当性を検討しました。

予算案には、否決に値すると考えられる案件も含まれていましたが、住民生活に直結する重要な予算も多く計上されていることから、修正案を含めた議論を通じて、適切な対応を模索しました。

特にリバーサイドひのの運営については、これまで町長に対し、年度協定書の改定を含めた改善を求める提言を二度にわたり行いました。しかしながら、改善の方向性が依然として見いだせない状況であり、令和6年度と同様に、1,200万円の指定管理料が計上されています。この点については、改定された年度協定を早急に締結し、町民が必要とする町民のための施設となるよう強く要望するものであります。

また、審査意見書に示された7項目については、いずれも重要な指摘であり、特に買物安心確保事業や役場業務アウトソーシング事業など、町民生活や行政運営に直結する課題については、予算執行前に、議会への十分な説明を行うとともに、確実な実行を求めます。

また、農業、林業は、本町の基幹産業であります。積極的に財政を投資し、施策を展開するこ

とを重ねて求めます。

さらに、町長にはこれらの課題に対して、指導力、決断力、実行力を発揮し、町民の信頼に応えるよう強く求めるものであります。

以上の理由から、令和7年度日野町一般会計予算案に賛成することを表明いたします。以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、委員長報告に反対の討論ありますか。

9番、竹永明文議員。

○議員（9番 竹永 明文君） 私は、令和7年度予算に対して、反対の立場で討論いたします。

今年度もリバーサイドひのの指定管理料1,200万を計上されております。リバーサイドひのの指定の意義は、民間事業者たる能力を発揮していただいて、地域住民等に対するサービスの効果及び効率を向上させ、もって地域福祉の一層の増進を図ると確認されております。しかるに、今のリバーサイドひのの管理運営については、この目的に遂行されているとは言い難く、議会が再三、リバーサイドひのについて提言を行っておりますが、改善が見られない。令和7年度のリバーサイドの指定管理の1,200万円は、住民のためにならない。ましてや行政執行に対して、町長の姿勢に非常に疑問を持っております。

以上の観点から反対の討論といたします。

○議長（中原 信男君） 次に、委員長報告に賛成の討論はありますか。

6番、金川守仁議員。

○議員（6番 金川 守仁君） 私は、この予算に対しての賛成の立場で討論させていただきます。

まず、令和7年度、43億円近くの予算が計上され、前年度比16.3%増という肝煎りの予算でございます。これは今まで日野町が、私も調べるところによりますと、かなり大きな肝煎りの予算だと考えております。

同僚議員がかなり詳しく説明をされました内容と、この長きにわたって予算委員会を通じて、それぞれ皆さんの意見を集約したところがございますが、内容に付け加えますならば、継続するもの51項目、拡充するもの15項目、まして新規で11項目、トータル55項目の予算申請として大きな金額となっております。

したがって、特に教育関係、それから健康福祉、医療、そして加えるならば、まちづくりの展開、これは3項目が新たに加えられております。これを日野町が今後足がかりとして前へ進めるべき町長の肝煎りだというふうに私は判断しまして、まちづくりを含めて、賛成の討論とさせていただきます。以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、委員長報告に対し、反対の討論ありますか。

〔反対討論なし〕

○議長（中原 信男君） 反対の討論がないようですので、委員長報告に賛成の討論の方はおられますか。

〔賛成討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第16、議案第21号、令和7年度日野町一般会計予算の採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決であります。

お諮りいたします。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第21号は、委員長報告のとおり可決いたしました。

次に、日程第17、議案第22号、令和7年度日野町国民健康保険特別会計予算について討論を行います。討論ありませんか。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第17、議案第22号、令和7年度日野町国民健康保険特別会計予算の採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決であります。

お諮りいたします。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第22号は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第18、議案第23号、令和7年度日野町介護保険特別会計予算について討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第18、議案第23号、令和7年度日野町介護保険特別会計予算の採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決であります。

お諮りいたします。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第23号は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第19、議案第24号、令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算について討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第19、議案第24号、令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算の採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決であります。

お諮りいたします。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第24号は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第20、議案第25号、令和7年度日野町簡易水道事業会計予算について討論を行います。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第20、議案第25号、令和7年度日野町簡易水道事業会計予算の採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決であります。

お諮りいたします。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第25号は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第21、議案第26号、令和7年度日野町下水道事業会計予算について討論を行います。

討論ありませんか。

[討論なし]

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第21、議案第26号、令和7年度日野町下水道事業会計予算の採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決であります。

お諮りいたします。本案は、委員長報告のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第26号は、委員長報告のとおり可決されました。

日程第22 議案第29号

○議長（中原 信男君） 日程第22、議案第29号、議会地方創生戦略特別委員会の設置についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

8番、安達幸博議員。

○議員（8番 安達 幸博君）

議案第29号

議会地方創生戦略特別委員会の設置について

議会地方創生戦略特別委員会の設置について、地方自治法第109条及び日野町議会委員会条例第5条の規定により、下記のとおり提出する。

令和7年3月21日提出

提出者	日野町議会議員	安達	幸博
賛成者	日野町議会議員	坪倉	敏
賛成者	日野町議会議員	中原	信男
賛成者	日野町議会議員	金川	守仁
賛成者	日野町議会議員	小林	良泰

1、特別委員会の構成 議員全員10名

2、設置目的 過疎化により人口減少が進む中、いかに魅力あるまちづくりを進めていくのか調査・検証し、施策提言を行うことを目的とする。

3、設置期間 調査終了まで。

以上です。

○議長（中原 信男君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中原 信男君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（中原 信男君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第22、議案第29号、議会地方創生戦略特別委員会の設置についての採決を行います。

この採決は起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中原 信男君） 起立多数。よって、議案第29号は、原案のとおり設置することに決定いたしました。

ここで休憩をいたします。休憩中に議会地方創生戦略特別委員会を開催し、委員長、副委員長を互選し、議長に報告をお願いします。委員長、副委員長が決定次第、再開いたします。委員の方は、議員控室に御参集ください。執行部の方は、この場でお待ちください。休憩します。

午前11時22分休憩

午前11時26分再開

○議長（中原 信男君） それでは、再開をいたします。

委員長、副委員長が決まりましたので報告をいたします。

委員長には安達幸博議員、副委員長には竹永明文議員が互選され、就任いたしました。

日程第23 閉会中の継続調査の申し出

○議長（中原 信男君） 日程第23、閉会中の継続調査の申し出を行います。

総務経済常任委員会委員長、教育民生常任委員会委員長、議会広報常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、議会改革特別委員会委員長、再生可能エネルギー調査特別委員会委員長、議会地方創生戦略特別委員会委員長より、調査中の事件について、お手元に配付いたしました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りいたします。委員長申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、申出書のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定をいたしました。

○議長（中原 信男君） 以上で本定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。よって、会議規則第7条の規定により閉会いたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。以上で令和7年第2回日野町議会定例会を閉会いたします。御協力ありがとうございました。終わります。

午前11時30分閉会